

一 般 質 問



町民のみなさんの生活を、より良いものにするため、町に対して質問を行いました。主な内容をお知らせいたします。

- P8 …… 長尾 義和
- P9 …… 平田 要、井上加奈子
- P10 …… 岡本ひとし、森田 則子
- P11 …… 西河 巧、難波希美子

一 般 質 問



長尾 義和

急激な人口変動に対応する 自治体運営を

問 昨年末に国立社会保障・人口問題研究所が公表した将来人口推計を見ても感じたか。

答 本町の住基人口は、本年1月末現在9104人であり、推計人口を僅かに上回っているものの、少子高齢化が進むことにより、将来の人口構造に大きなひずみが生じるなど、厳しい状況であると認識している。

問 町村の将来の在り方に関する勉強会の現状はどうなっているのか。

答 大阪府と本町の個別課題について事務レベルでの協議や勉強会を重ねており、この3月には報告書を公表する。

問 広域連携を進めているものの、現状の取組みでは限界があり、行政課

問 題に対応し切れなくなるかと推察するが、さらなる対策を考えているか。

答 これまでごみ処理業務をはじめ、消防業務や教職員人事に関する業務等を広域連携で取り組むとともに、民間委託についても積極的に取り組んできた。令和6年度には池田、箕面、豊能、能勢の2市2町で広域連携の検討を進めようとしている。

問 急激な人口変動が進む状況において、将来を見据えた市町村合併も視野に入れるべきと考えるか。

答 市町村合併については、一つの方策であると考えているが、住民の暮らしを継続させることを第一義に考え、行政水準を維持するためにはどのような方策が本町にとって望ましいかを広義に整理、検討していくべきと考えている。

では限界があり、行政課

能勢町将来人口推計

(出典:国立社会保障・人口問題研究所)

年 区分	2020年		2025年		2030年		2035年		2040年		2045年		2050年	
	人口	構成比												
0～14歳	613	6.8	471	5.8	348	4.8	256	4.0	199	3.6	152	3.3	113	2.9
15～64歳	4,644	51.1	3,780	46.3	3,068	42.2	2,373	37.2	1,813	33.1	1,413	30.5	1,088	28.4
65歳以上	3,822	42.1	3,915	47.9	3,860	53.0	3,745	58.8	3,465	63.3	3,061	66.2	2,637	68.7
合計	9,079	100.0	8,166	100.0	7,276	100.0	6,374	100.0	5,477	100.0	4,626	100.0	3,838	100.0